

日	曜	六曜	行事・主催	場所	時間
1	月	先勝			
2	火	友引			
3	水	先負			
4	木	仏滅	岩井駅前公園美化活動 ※雨天中止 (いわい案内人の会)	J R岩井駅前公園	9:00~
5	金	大安			
6	土	赤口			
7	日	先勝			
8	月	友引			
9	火	先負			
10	水	仏滅			
11	木	大安	建国記念の日 旧富山町創立日 (1955年) 岩井駅構内花壇美化活動 ※雨天中止 (いわい案内人の会)	J R岩井駅	9:30~
12	金	先勝			
13	土	友引			
14	日	先負			
15	月	仏滅	岩井海岸清掃 (久枝1・2、3観光)	岩井海岸	8:00~
16	火	大安	確定申告 2/16(火)~25(木)まで ※土日祝日を除く	富山ふれコミ	8:30~16:00
17	水	赤口	ふれあいランチサービス (社会福祉サポートセンター)		
18	木	先勝	富山山頂美化活動 ※雨天中止 (いわい案内人の会)	(集合)南房総市無料駐車場	9:00~
19	金	友引			
20	土	先負			
21	日	仏滅			
22	月	大安			
23	火	赤口	天皇誕生日		
24	水	先勝			
25	木	友引	岩井川親水公園美化活動 ※雨天中止 (いわい案内人の会)	岩井川親水公園	9:00~
26	金	先負			
27	土	仏滅			
28	日	大安			

※「富山ふれコミ」は富山ふれあいコミュニティセンター (久枝)
「富山コミセン」は富山コミュニティセンター (平久里中)

サロン開催予定	場所	時間	2月の開催日	問合せ・備考
茶の間 (久枝区)	久枝青年館	第1・3(金) 13:30~15:00	開催については、 主催者にお問い合わせください。	
市部みんなのたまり場	市部青年館	第2・4(火) 10:00~14:00		090-5505-7022 (吉澤)
みならく出口	高崎出口青年館	第2・4(木) 13:30~15:30		
お達者サロンへぐり	富山コミセン	第2・4(金) 9:00~11:45		
いのばた	井野集会所	毎月20日 13:30~15:30		
だんらんカフェ (犬掛)	犬掛青年館	第1・3(木) 13:30~15:00		090-8963-5674 (前田)

【新しい生活様式】一人ひとりが心がける感染予防



※掲載の情報は、主催団体等からの情報提供時点の内容に基づいており、都合により変更される場合がありますのでご了承ください。



ふらっと 通信



発行: 南房総市富山地域づくり協議会「ふらっと」
〒299-2216 南房総市久枝 327 (富山地域センター内)
TEL: 0470-57-3000 / FAX: 0470-57-3002
メールアドレス: tomy_furatt@yahoo.co.jp

第126号
2021年1月発行

富山小5 「地域を考える特別授業」最終回

富山小5年生を対象に昨年7月から続いた、千葉工業大学先進工学部生命科学科の五明美智男教授ごみょうによる「地域の将来像を考える特別授業」の最終回となる第6回が12月18日(金)に行われました。



この日はいよいよ作品の発表。「なぜそれを作ったか?」「伝えたいことは何か?」などを3分以内で説明します。各班はストップウォッチを片手に、内容を話し合い、何度も発表の練習を繰り返しました。「少し長いかも」「ちょうどいいんじゃない?」「ここ誰が読むの?!」「今ので1分32秒?! もっと言う事増やそう!」真剣な子どもたちを見ながら五明教授は言いました。「発表には適度な緊張感が不可欠で、そのためにも時間制限を設けることは大切です。緊張感は、作品作りにかけた思いの重さを表します。」



時間を計りながら発表の練習をする子どもたち。内容を考え、文章を作る。箱庭を作った理由や伝えたい事、作品作りで工夫した点も説明した。

そして発表の時間。班ごとにモニターへ箱庭を映して説明していきました。ある班は、一つの箱庭の中に現在の岩井海岸と数十年後の岩井海岸の2つの姿を作りました。「予想以上に汚れていた」と実際落ちていたガラスの破片も使って現在の姿を表しました。きれいになった未来の岩井海岸で海鳥が魚を獲る瞬間や、亀、イルカ、鯨など様々な生き物が遊ぶ海岸を作った班もありました。「両親から、昔は海に多くの人々が来ていた、と聞いた。またきれいになって欲しい。」箱庭作りを通じて、実際岩井海岸でゴミ拾いをした班も現れました。平群の山々を作る班もありました。水車小屋と泳ぐ魚、色づくミカン山、将来岩婦湖を一大観光スポットにしたいと発表する班もありました。またいくつかの班が、未来の町の姿として大きな新しい建物を作りましたが、昔からの建物も残したいと牛小屋を作って並べる班もありました。多くの班が、今よりもきれいな自然、にぎやかな町、新しくも変わらない将来の風景を描いていました。

全ての発表を終え、五明教授は子どもたちに言いました。「箱庭を作るために、みなで相談し、手を動かしてきた。これがとても大事なことです。それぞれの箱庭に思いがこもっている。それを大切にしてください。」そして最後「楽しかったですか?」と尋ねると、子どもたちはウンウンとうなずきながら「楽しかった!!」と大きな声で返しました。授業の終わりには、子どもたちから五明教授へ花束と寄せ書き、記念品が贈られ、一緒に記念撮影をしました。



教室の傍らに設置したカメラを通じて大きなモニターに作品を映し、班ごとに発表をしていく。



授業を終え、子どもたちから五明教授に花束や寄せ書き、記念品が贈られ、最後は全員で記念撮影をした。

新一万円札の顔 渋沢栄一と南総里見八犬伝

2024年度から新一万円札の顔となる渋沢栄一と房州とのかかわり

渋沢栄一は新一万円札の肖像になる人物で、2月14日スタートのNHK大河ドラマ「晴天を衝け」では主人公として描かれます。

城山三郎という作家が渋沢栄一を主人公として書いた「雄気堂々」という小説の中に、南総里見八犬伝にまつわる話が出ていますので紹介します。



渋沢栄一（1840年～1931年）

~~~~~

「十月下旬、栄一は血洗島<sup>ちあらいじま</sup>へ戻った。いよいよ、決行まで一月足らず。襲撃の具体的な手はずをきめ、偵察をはじめた。

最初の攻撃目標である高崎城は、松平右京亮八万二千石の居城である。乗っ取るには、手ごろな城である。

かつて尾高新五郎は、栄一たちに学問の手ほどきをするのに、『南総里見八犬伝』や『通俗三国志』など、読みやすくおもしろい書物から入るのがよいと、すすめた。

栄一は『八犬伝』を愛読したが、今度の城攻めにあって、その『八犬伝』の中に出てくる手口をつかうことにした。」

~~~~~

作品に出てくる「血洗島」は、栄一が生まれた村の名前で、「尾高新五郎」という人物は、栄一のいとこです。栄一は、天保11年（1840）、武蔵国血洗島村（現在の埼玉県深谷市）の養蚕農家に生まれました。いとこの新五郎などの影響を受け、幕末の尊王攘夷運動に加わり、23歳の時に高崎城（群馬県）の乗っ取り計画を立てましたが失敗しました。その場面の描写に「八犬伝」を愛読していたことが書かれています。

その後、渋沢栄一は、一橋慶喜（後の15代将軍：徳川慶喜）に仕え、慶応3年（1867）に慶喜の弟：徳川昭武のパリ万博渡欧に会計係として随行しました。翌慶応4年（明治元年）に帰国し、新政府の大蔵省にも出仕しましたが、6年で退官し、民間経済人として株式会社組織による企業の創設に力を入れ、生涯に約500の企業に関わり、「日本の資本主義の父」と言われました。

また、企業活動とは別に社会貢献活動にも熱心で、約600の社会公共事業などに携わりました。中でも東京市（現在の東京都）の養育医院長を60年間も務めたことは有名です。養育院は、ホームレスや病人、孤児などの窮民救済を目的とした病院・乳児院・孤児院・養老院などの機能を併せ持った施設です。

渋沢栄一は、養育院入所のうち結核による虚弱児童の保養のため、明治33年（1900）に海浜療養施設を鋸南町の勝山に試験的に開設しました。そして、勝山の保養所が健康回復に成果をあげたことから、恒久的な施設の開設に取り組みました。いくつかの候補地の中から船形を選び、「養育院安房分院」が明治42年（1909）に開設されました。現在の東京都船形学園です。

これらの事実からも、「安房」との関りがある人物です。

「ふらっとフットパス」 久々の開催

昨年4月から新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となっていた、「ふらっと」主催のウォーキングイベント「ふらっとフットパス」が8か月ぶりに再開されました。

再開後初のコースは、昨今の山城巡りや御城印集めのブームを背景に、戦国里見氏の犬掛番所（山城）跡の麓や、古戦場を巡り、さらに滝田城を登るコースとなりました。

当日はおよそ20名が参加しました。これまでは昼食をはさんで終日実施されてきましたが、新型コロナウイルス感染対策として、今回は午前中だけの開催となりました。

実施前のコース下見では、特に滝田城は、2019年の台風災害による倒木がまだまだ多く見られ、倒れた木々をまたいだり、くぐったりしながらの下見となりました。しかしその後、地元のボランティアの方々がチェーンソーなどを使って倒木を伐採し、道の整備など行いました。そのおかげもあって、道もとても登りやすい状態となり、参加者も久々のフットパス再開を楽しみました。



出発前はまず準備運動からスタート。



フットパス参加者一行。参加定員を少なくして実施した。



いまだ山の中には台風の爪痕が残る。



大きな倒木が伐採されて開けた道。



整備されて歩きやすくなった山道。

※新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発出に伴い、1月以降のふらっとフットパスは開催休止となっております。今後再開される場合は改めて本紙などでご案内いたします。

「スマホ体験者お話し会」3/27(土)に延期

1月16日(土)に予定されていましたが「ふらっと」主催の「【参加無料】シニア向け 初めてのスマホ体験者お話し会」は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発出を考慮して、3月27日(土)に延期となりました。詳しい情報は今後ふらっと通信でお知らせいたします。

問合せ 富山地域づくり協議会「ふらっと」 ☎ 57-3000（土日祝日を除く）